

要請番号 (NJ30923B45)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブラジル	G154 美術		日系	新規	2年	・2024/2・2024/3・ 2025/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

マリリア日系文化体育協会

2) 配属機関名 (日本語)

マリリア日本語モデル校
日系社会

3) 任地 (サンパウロ州マリリア市) JICA事務所の所在地 (サンパウロ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で約5.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

マリリア日系文化体育協会は日本文化の継承と普及、ブラジルと日本の架け橋となること等を目的とし1930年に創立された。現在の会員数は約1000人で、日本語学校運営をはじめ、野球、ソフトボールなどのスポーツ部、和太鼓や民謡などの文化部など10以上の部を擁し、活発に活動を行っている他、毎年7万人を動員する日本祭り、盆踊りなど各種行事の企画・運営を行っている。マリリア市内に日本語学校、講堂などを有する会館を、また野球場やテニスコートを含む約48平方キロメートルの広大なスポーツ施設を持つ。JICA海外協力隊派遣実績は11名。直近では日本語教師隊員が2020年1月まで活動していた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

マリリア日本語学校は1994年にJICAのモデル校となり、多くの日本語教師隊員を受け入れ積極的に活動してきた。同校の特色は文化活動に力を入れている点で、2017年には若者主体の「かっぱ会」を発足、若い世代のニーズに応え日本のポップカルチャーを軸に置いた同名イベント「かっぱ会」をパンデミック前までに3年連続開催し、2000名/日を動員した。同学校内では漫画クラスも開講され、近隣コミュニティからも出前講義の要望があったため、漫画制作指導と青少年への漫画を通じた日本文化の継承、普及を目指してプロジェクトを立ち上げたことから、本格的に漫画制作指導ができ、なおかつ日本文化についてもレクチャーできる隊員の要請となった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚と協力して以下の活動を行う。

- マリリア日本語学校内で既に開講している漫画講座での指導、また内容改善のための支援を行う
- 市内小学校において週に1回、子供たちへ漫画指導と日本文化についてレクチャーする
- カウンターパートの漫画制作能力向上のための指導、支援を行う
- 日本語学校の活性化や広報活動に協力する
- 日本語学校やマリリア日系文化体育協会主催のイベントへ参加し、協力する

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室2部屋、図書館、会議室、職員室、プロジェクター、プリンター

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

- ・日本語教師、漫画教師、女性(40代)、日本語上級
- ・日本語学校校長、女性(50代)、日本語上級

【活動対象者】

10歳以下約10名、10代約40名、20代約10名、30代約4名、40代以上約5名(合計約70名)

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：()

[学歴]：(高等専門学校卒) 備考：専門的知識があることが望ましい

[性別]：() 備考：

[経験]：() 備考：

[汎用経験]：

- ・青少年を対象とした活動経験(2年以上)

[参考情報]：

- ・漫画制作経験がある
- ・作画指導の経験があれば理想的

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖湿潤気候) 気温：(5~40°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】